

■事業者向けアンケート・ヒアリング調査について

1) アンケート調査

調査対象：市内の外国人を雇用している事業所

（八戸商工会議所の会員、庁内担当部署で把握している事業所を想定、総数未定）

調査方法：Google フォーム（Web 回答）

調査内容：外国人の雇用状況、雇用の効果・課題、日本語教育の状況、今後の展望、市施策・事業へのニーズ など

⇒青森県が令和6年度に実施した「外国人労働者の雇用及び副業に関する実態調査」をベースにしつつ、八戸市独自の項目を追加して調査する。

【設問（案）】

項目	調査内容
Q1	事業所の種別、事業内容
Q2	労働者数（派遣、外国人を含むすべての労働者数）
Q3	外国人労働者の雇用の有無
Q4	雇用人数（国籍別）
Q5	採用方法
Q6	雇用形態（正社員、非正規、技能実習生など）
Q7	雇用した理由、効果
Q8	雇用する際に直面した課題
Q9	現在雇用している上での課題
Q10	生活上の支援の有無（有る場合はその内容）
Q11	コミュニケーションの状況（読む、聞く、話す、書くの程度）
Q12	日本語教育の状況
Q13	今後の展望（雇用の増減、雇用形態等の見込み）
Q14	市施策・事業へのニーズ
Q15	その他の意見・要望等の自由記述

2) ヒアリング調査

- アンケート調査の追加、補足調査として実施。（5 社程度）
- 勤務状況の詳細、福利厚生状況などについて伺い、雇用の実態を把握。
- そのほか、自社の外国人労働者への支援策や、市・関係機関に期待することなどを詳細に聴取して、プランの内容に反映する。